

おすすめ新着本

『世界でいちばん素敵な
アメリカの教室』

村山秀太郎／監修
三オブックス

295 セ



『友だちがしんどいなくなる本』

石田 光規／著
講談社

360



『中高生のための「探究学習」入門』

中田 亨／著
光文社

375 ナ



『世界の不思議な自然のことば』

ケイト・ホッジス／文
ヤン シオ・マーン／イラスト
かんき出版

804 ホ



『あしたをみがけ』

横沢 彰／作 佐藤 真紀子／絵
新日本出版社

ヨコ



お知らせ

図書館は現在改修工事中です。

若林区中央市民センター別棟2階創作室

において、臨時窓口を開設します。

予約資料はこちらで受け取ることができま

す。(令和6年7月2日～12月末まで)



仙台市図書館
ホームページ



Twitter:
@sendai_lib

仙台市若林図書館 仙台市若林区南小泉 1-1-1

Tel 022-282-1175

若林図書館 YA 通信 No.13

夏号(2024.6)



YAとは

Young Adult(若いおとな)の略。

主に13歳から18歳の方を指す言葉です。

若林図書館にはYAコーナーがあり、

中高生世代に向けた本を集めています。

『山月記』

中島 敦／著 ねこ助／絵

立東舎 ナカ

袁儻は旅の途中、旧友の李徴と再会した。だが美少年だった李徴は、変わり果てた姿になっていた。中島敦の『山月記』が、大人気イラストレーター・ねこ助によって、鮮やかに描かれる。

『待つ』

太宰 治／著 今井 キラ／絵

立東舎 タサ

毎日、毎日、駅にまだ見ぬ人を迎えに行く女性。今日も彼女は、駅の冷いベンチに坐っている。太宰治の名作が、大人気イラストレーター・今井キラによって描かれる。

テーマ

文豪

昔から読み継がれてきた、文学作品。

なんだか難しそうに感じるかもしれません。

でも、読んでみると、現代と変わらない、悩み

や哲学が見えてきます。

挑戦しやすいおすすめ of 文学作品を

あつめました。

『ちくま小説入門』

紅野 謙介・清水 良典／編

筑摩書房 908 千

高校生に向けて、小説を読み解くための基礎知識を紹介。さらに、具体的な小説作品を、リード・脚注・読解問題・コラムとともに掲載し、解答編も収録する。

『芥川龍之介の桃太郎』

芥川 龍之介／文 寺門 孝之／画

河出書房新社 Jテ

おとぎ話とは全く異なる、稀代のワルの桃太郎。平和で牧歌的な鬼が島にお供を連れて征伐に向かうが…。現代の世の中を暗示するような物語と見応えのある挿絵で何度も読み返したくなる絵本。

『汚れつちまつた悲しみに…』

中原 中也／著 佐々木 幹郎／編

KADOKAWA 911.5 十

天才詩人中原中也。30年の生涯の間に作られた詩の中に頻出した三つの言葉、「生きる」「恋する」「悲しむ」を基軸に作品を精選。今なお心を揺さぶられる詩篇の数々から、中也の素顔を浮かび上がらせるまったく新しいアンソロジー詩集。